

しずおか Shizuoka Prefectural Newsletter

県民だより 10月号

特集 豊かな恵み 森の力

子どもが安心して過ごせる居場所づくり



よしの あきら ノーベル賞受賞の吉野 彰さんに 県民栄誉賞を贈呈!

リチウムイオン電池の開発で令和元年にノーベル化学賞を受賞された吉野彰さんに、令和2年9月4日、川勝知事から県民栄誉賞が贈られました。

吉野さんは、旭化成株式会社富士支社(富士市)で、約10年間、リチウムイオン電池の高性能化の研究に取り組みました。リチウムイオン電池は、携帯電話やパソコン、自動車などあらゆる製品で使用され私たちの生活を支えており、さらに環境・エネルギー問題解決への寄与が期待されています。

県民栄誉賞は、広く県民に敬愛され、県民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績があった方に贈られ、これまで、バドミントン五輪メダリストの岩崎恭子さん(水泳)、アテネ五輪メダリストの水鳥寿思さん(体操)、パラリンピック4大会連続メダリストの河合純一さん(水泳)、ノーベル物理学賞受賞者の天野浩さん、ノーベル生理学・医学賞受賞者の本庶佑さんの5人が受賞しています。

吉野彰さん略歴

- 昭和23年1月 大阪府吹田市生まれ
- 昭和47年3月 修士課程修了(京都大学)
- 昭和47年4月 旭化成工業株[現・旭化成株]入社
- 平成17年3月 工学博士(大阪大学)
- 平成17年8月 旭化成株吉野研究室(富士市)室長
- 平成27年10月 旭化成株顧問

現在、旭化成株名誉フェロー、九州大学名誉教授、名城大学特別名誉教授などを務める。



インターネット版県民だよりのご案内

パソコンでは「しずおか県民だより」で検索
(音声による「こえの県民だより」もあります)

携帯電話

スマートフォン

県民だより11月号は、11月1日(日)にお届けします

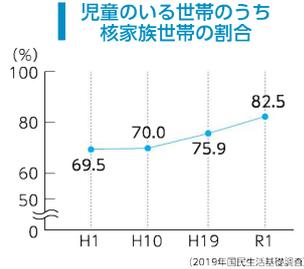
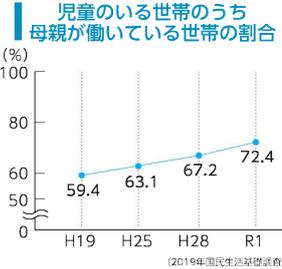
※一部の地域は、11月4日(水)のお届けとなります

県の推計人口(令和2年9月1日現在)

総数3,620,714人(男1,785,648人、女1,835,066人)

子どもが安心して過ごせる居場所づくり

子どもたちが健やかに成長するためには、安心して過ごせる居場所が不可欠です。地域で協力して子どもの居場所づくりに取り組んでいきましょう。



子どもが健やかに成長するために

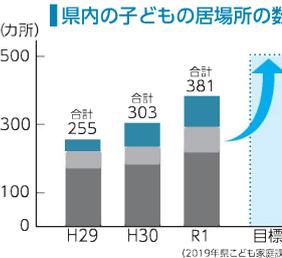
子どもと子育てで家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。核家族化が進む一方で、地域とのつながりは薄くなり、子育てで家庭の孤立化が社会問題となっています。また、共働きやひとり親世帯が増加し、家で一人で過ごす子どもも増えていきます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てで家庭の収入減少や、いっそうの孤立化が心配されます。

地域全体で子どもを見守り、子どもが安心して過ごせる居場所をつくるのが大切です。

誰でも始められる子どもの居場所

登録や届出は不要※で、子どもの居場所をつくりたいという思いがあれば誰でも始められます。各小学校区に1カ所以上の子どもの居場所があることが望ましく、県は503カ所の確保を目標に掲げています。県内の居場所は増加傾向ですが、まだまだ足りていません。

※食事の提供には食品営業許可が必要になる場合があります



子どもの居場所には登録や届出は不要※で、子どもの居場所をつくりたいという思いがあれば誰でも始められます。各小学校区に1カ所以上の子どもの居場所があることが望ましく、県は503カ所の確保を目標に掲げています。県内の居場所は増加傾向ですが、まだまだ足りていません。

県内の小学校区数 503カ所 目標

- 子ども食堂など
- 生活困窮世帯の子どもの学習支援
- 放課後子ども教室

子どもの居場所とは？

子どもの居場所とは、子どもが一人でも安心して利用できる地域の居場所です。決まった定義はありません。

誰でも自由に利用できる！

放課後子ども教室 など

食事や遊び、学習などの支援を通じて

子どもや子育てで家庭の孤立を防止！

困難を抱える子どもに気づき、支援機関につなぐ！

子どもに人や社会と関わる力が身につく！

子どもの居場所づくり 実践講座

担い手やサポーターとして関わりたい人に、具体的な手法などをレクチャーします！

日時・会場

- 11/14(土) アクトシティ浜松 (浜松市中区)
- 11/28(土) あざれあ (静岡市駿河区)
- 12/12(土) プラサ ヴェルデ (沼津市)

各日10時～11時30分

☎(株)東海道シグマ教育事業部 ☎0077(78)5455 (平日9時～17時30分)

▶詳しくはこちら

子どもの居場所を支えるサポーターを募集します！

子どもの居場所に物(食料など)、場所、人(ボランティアなど)を提供する個人や企業、団体等を募集しています。何か協力したいけれど、どうしたらいい？という人には、協力方法や協力先を紹介し、居場所とのマッチングをします。あなたも子どもの居場所サポーターの一員になりませんか？

ポイント

- 地域や取り組み内容に合わせて適切なアドバイザーを派遣！
- 既に居場所づくりの取り組みを始めている方も利用可能！

現場の声

アドバイザー
一歩を踏み出して行動すれば、必ず新しい世界が開けます

令和元年度アドバイザー
NPO法人サステナブルネット
渡邊 修一さん

アドバイザー派遣利用者
渡邊さんから「仲間と資金は後から付いてきます。まずは始めること！」という心強い言葉をいただき、子ども食堂を始める決意が固まりました

アドバイザーに相談して子ども食堂を始めた
青山 朝美さん

▲サポーター登録はこちら

子どもの居場所づくりを支援します

将来を担う子どもたちが、安心、安全な環境で夢と希望を持って健やかに成長するためには、子どもの居場所を中心に、地域で子どもたちを支える取り組みが必要です。県はさまざまな形で活動を支援しています。

アドバイザーを派遣します！

県は新たな居場所づくりの「担い手」を支援するため、アドバイザーを派遣して、居場所の立ち上げや運営方法についての相談に応じ、助言しています。どんな不安でも解決する方法があります。アドバイザー派遣を利用して、居場所づくりを始めませんか？

【問い合わせ】 県子ども家庭課 ☎054(221)3759 ☎054(221)3521

「ひとり親あしんLINE相談」開設！

ひとり親の就労、養育費、子育てなどについて気軽に相談できます。

LINE

匿名OK 秘密は守ります 相談無料

対象 県内在住のひとり親や離婚を考えている人

日時 ~令和3年3月31日(水)
火・木・土曜日 17時～21時
(令和2年12月11日以降は月・水・金・日曜日。年末年始除く)

詳しくはこちら

☎県子ども家庭課 ☎054(221)3759 ☎054(221)3521

しずおかみんなで子育て応援！ ふじさんっこ応援キャンペーン

11月1日(日)～30日(月)

ネットですつながる！ふじさんっこ応援隊

ふじさんっこ応援隊は、育児に関する相談や情報発信、絵本の読み聞かせなど、さまざまな活動をしています。キャンペーン期間中は、応援隊の活動動画を公開します。それぞれの子育てを、人と人のつながりで応援します。ぜひHPをご覧ください。

プレゼント企画 / 子育てで優待カード協賛店プレゼント / ふじさんっこお買物キャンペーン

子育てで優待カード協賛店・施設で1000円以上のお買い物・施設利用をした人に、抽選で魅力的な賞品を進呈！

対象 県内在住の方ならどなたでも

☎県子ども未来課 ☎054(221)3485 ☎054(221)3521

リニア中央新幹線静岡工区に係る動き 県とJR東海との対話の状況

何が行われようとしているのか

複雑な地質の南アルプスで、国内最難度の長大・大深度の山岳トンネル工事が行われようとしています。

●南アルプス周辺は、地質が複雑で、かつ毎年3〜4㎜隆起している。断層破砕帯※もある。

※新断面に沿ってできている岩石が破砕された部分。トンネル掘削によって、大量の水が発生する可能性がある。

●トンネルは地表から最大1400m下、かつ大井川の下を通る。トンネルは過去に例のない大きな土圧、水圧を受ける。

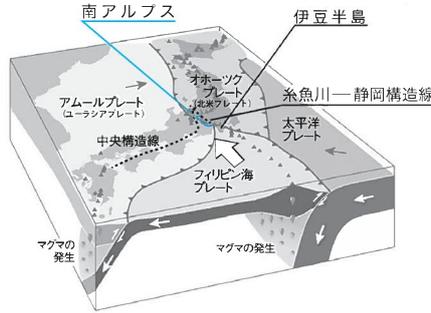
●南アルプスの自然環境は極めて脆弱。

●大井川の水は多様に利用され、不足気味。命の水

●これらによって、工事自体や、自然環境にどの程度影響を及ぼすかについて不確実性とリスクが高い。

●このため、他の場所と同程度の環境影響評価では不十分です。

南アルプスの地質構造の特徴



南アルプスの地層は、フィリピン海プレートの沈み込みにより、大きく重なるように曲がり隆起しています。現在もプレートの圧力を多方面から受けており、その圧力により極度に折れ曲がり、地表部で大規模な崩壊を発生・拡大させています。

※出展:伊豆半島ジオパーク公式ホームページより

どういうリスクがあり、何が論点か

県は有識者からなる2つの専門部会「地質構造・水資源、生物多様性」を設置し、科学的根拠に基づき、JR東海と対話を進めています。その結果、明確になったリスク(影響)や論点は次のとおりです。

●トンネル湧水の泉外流出による水利用への影響

●泉外流出を防ぐ工法、他県へ流出するトンネル湧水量の把握。流出した場合の影響の内容と程度。

●中下流域の地下水への影響

●トンネルが地下水の流れを切断、または流れを変える可能性。重金属などの有害物質が、地下水に流出する可能性。これらについての事前のデータの把握。

地下水位低下、沢枯れ、河川流量の減少による生態系への影響

●沢枯れが生じる可能性が高い。その影響評価のためのモニタリングの実施。沢枯れなどが生じた場合の具体的な対応案の検討。

●発生土の処理に伴う生態系や生活環境への影響
●発生土置場の安全性の確認。重金属などの確実な処理を行うための具体的な方法。

なぜ議論・対話が進まないのか

●基本認識が県とJR東海で異なるため、議論・対話がなかなか進みません。

1 対話のテーブルにつけない段階(〇〇四年三月〜〇〇八年十月)

●県は、JR東海に対し、環境影響評価準備書に関する知事意見で「トンネル湧水の全量に戻すこと」を求め、それ以降も求め続きました。しかし、JR東海はトンネル掘削による河川流量の減少量は、特定できるので、全量戻しは必要ないという見解で、対話ができませんでした。

2 対話のテーブルについたものの、説明資料がわかりにくく、対話が進みにくい段階(二〇〇八年十月〜現在)

●二〇〇八年十月、JR東海がトンネル湧水の全量は大井川に流すことを表明したことで、全量戻しの必要性についての基本認識が一致しました。しかし、JR東海は2つの専門部会を設置し、対話を続けています。しかし、県は環境影響評価法に基づき、手続きは終わっており、県からあまりにも高い要求を課されていること、考えが根底にあり、県専門部会が求める追加の調査や解析データの開示が十分行われず、対話が進んでいません。また、工事の二期期間がトンネル湧水を県内に戻すことができないうことが判明し、県民の不安を解消できていません。

3 国土交通省がJR東海へ指導を行う段階(二〇〇九年四月〜現在)

●二〇〇九年四月、国土交通省は県とJR東海との対話が促進されるよう有識者会議を設置し、議論を進めています。「JR東海の説明はわかりにくい」「データの開示が必要」との委員の指摘を受け、これまで五回開催された会議において、水利用への影響については新たなデータが提出されるなど、議論を深めるための材料が整いつつあります。しかし、水利用の影響について有識者会議で結論が示される見通しは現時点では立っておらず、生物多様性への影響についての議論は未着手です。

今後対話が進むのか

●JR東海の説明資料は、自分の考えを相手方に理解させようという説得型になっており、情報の開示の仕方とJR東海への信頼の問題から、住民の懸念不安は払拭されていません。今後、対話を促進するためには、工事によってどのような影響が起きる可能性(リスク)があるのか、そのようなリスクをできる限り回避、低減する方法について、JR東海が住民の懸念不安を解消するわかりやすい説明をすることが必要です。

令和2年9月28日現在の情報です。

県民だよりでは、リニア中央新幹線整備に関する県の対応などを連載でお伝えします。

詳細はこちら▶

静岡県 リニア 環境への影響

検索

[問い合わせ] 県環境政策課 ☎054(221)3504 〆054(221)2940

新型コロナウイルス感染症 誹謗中傷は人権侵害 相手の立場に立った行動を!

感染者や医療従事者、その家族、他の都道府県からの来訪者などに対する人権侵害が発生しています。加害者にならないよう、被害者を出さないよう、思いやりを持った行動をお願いします。

感染への不安や恐怖

- 見えないウイルスの代わりに、特定の人を排除することで安心しようとする心理
- 自分是我慢しているから他の人を批判してもよいという誤った正義感、役に立っているという思い込み

人権侵害行為

- 感染者への批判、個人情報の拡散
- 感染者が利用した店舗や施設への嫌がらせ
- 病院職員の子どもへのいじめ
- 他県からの訪問や感染について糾弾する張り紙や投石
- 誤った情報の拡散による、いわれの無い非難

負のスパイラル

感染拡大

- 誹謗中傷を恐れて受診をためらう
- 行動履歴を隠すなどにより、正確な情報を得られない
- 医療従事者の意欲減退

人権侵害についての相談はこちら

県人権啓発センター ☎054(221)3330

月～金曜日(年末年始を除く)9時～16時30分

加害者にならないために、被害者を出さないために

正しい情報と知識を得よう

目に入った情報に飛びつかず、公的機関の正しい情報を確認しましょう。また、インターネットのモラルやマナーなどを学び、人権に配慮しましょう。

行動する前に想像しよう

噂話やインターネットへの投稿、懲罰まがいの行為、またこれらの行為に同調する前に、一呼吸置いて、その行為が人を傷つけないか想像してみましょう。

社会を支える全ての人をねぎらい敬意を払おう

感染する可能性は誰にでもあります。他者を非難するのではなく、社会を支えている全ての人に感謝と敬意を払いましょう。

メッセージ動画

静岡県新型コロナウイルスに係る STOP! 誹謗中傷



動画はこちら

[問い合わせ] 県人権啓発センター ☎054(221)3330 〆054(221)1948

マークはインターネット版県民だよりでホームページのご案内をしています。[しずおか県民だより] 検索
マークのないものは原則無料です。郵便番号だけのものは、所在地なしで届きます。
マークのない講座・講演会や催しは、直接会場へお越しください。

情報ひろば

文化財を学ぶin夢テラス

古代駿河の重要遺物を特別展示。期間中の2日間は文化財についてのミニ講座を開催。

Table with 2 columns: 区分, 開催日. Rows include ① 特別展示 10/15(木)~11/8(日) and ② ミニ講座 10/15(木)、27(火)

- ① 9時~17時
② 11時~、14時~(各回30分)
日本平夢テラス(静岡市清水区)
②各回20人(先着)
②~前日10時
住所・氏名・電話番号・希望日時をFAX、回で
県文化財課
054(221)2554
054(250)2784
bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp

第39回ふるさと知名人 チャリティー色紙展

本県にゆかりのある画家やスポーツ界などで活躍されている方から奇麗にいただいた自作色紙の展示・チャリティー販売
10/31(土)、11/1(日)
各日10時~19時
遠鉄百貨店(浜松市中区)
中日新聞東海本社事業部
053(421)6217 053(421)5987

不妊症、不育症に関する面接相談

Table with 3 columns: 開催日時, 会場, 受付(先着). Rows include ① 10/18(日) 13時30分~ ② 11/15(日) 10時~ ③ 12/6(日) 13時30分~

各組1時間以内
不妊症や不育症に悩んでいる方
①4組 ②6組 ③4組
住所・氏名・電話番号・会場を電話、回で県子ども家庭課
054(221)3309 054(221)3521
kokatei@pref.shizuoka.lg.jp

行政困りごと相談所(一日合同行政相談所)

県民の皆さまからの税金、相続などに関する相談を専門家がお受けします。(事前予約制・秘密厳守)

Table with 2 columns: 開催日, 会場. Rows include ① 10/20(火) ツインメッセ静岡 ② 10/23(金) あいホール(浜松市中区)

各日13時~15時
各日32人(先着)
①10/5(月)~13(火)
②10/5(月)~16(金)
氏名・電話番号などを電話で総務省静岡行政監視行政相談センター
054(254)6451
054(254)6513

行政相談マスコット「キクーン」

お知らせ

改正迷惑行為等防止条例の施行

盗撮規制などが強化された条例が10月1日(木)に施行されました。悪質な行為には罰則が科されます。

ふじのくにスポーツ推進月間

10月は「ふじのくにスポーツ推進月間」です。「週に一度はスポーツをしよう!」をキャッチフレーズに気軽に楽しむことができるイベントを開催します。

県立中央図書館 子ども図書研究室日曜開室

大人が子どもの読書活動を推進するための図書や資料を集めた、子ども図書研究室が毎週日曜日に開室。12時30分から16時までは職員が在室します。

赤い羽根共同募金運動が始まります

「つながりをたやさない社会づくり~あなたは一人じゃない」の全国共通テーマの下に行う募金運動。募金は地域の福祉活動に活用されます。

労働者と経営者の間のトラブルでお悩みの方へ

労働条件の一方的な変更や解雇などのトラブル解決に県労働委員会のあせせんをご利用ください。あせせんでは双方の主張を丁寧に聞き取り、円満な解決を目指します。(秘密厳守)

Table with 2 columns: 受付先, 電話. Rows include 東部県民生活センター, 中部県民生活センター, 西部県民生活センター

薬と健康の週間「かかりつけ薬剤師・薬局」に気軽に相談を

10/17~23は「薬と健康の週間」です。薬局では薬のことだけでなく、健康相談にも応じています。コロナ禍でも正しく薬を使うよう、不安なこと、気になることを薬剤師に相談してみませんか?

求職者訓練・企業にお勤めの方の在職者訓練

Table with 6 columns: 地区, 対象, コース名, 定員, 期間, 会場, 募集期間. Rows include 東部, 中部, 西部, 全県

東部・中部・西部の在職者訓練は、回からの申し込みが可能です。訓練の詳細と募集状況(在職者訓練は一部先着順)は、下記の連絡先までお問い合わせください。

お知らせ 令和3年4月、県立工科短期大学校が開校します。

沼津、清水テクノカレッジが、沼津、静岡キャンパスになります。

文化財クローズアップ 特別見学会・講演会 11/15(日)

日本遺産「箱根八里」へ誘うまち 三島の文化財

Table with 4 columns: 区分, 会場, 時間, 定員(先着). Rows include ガイドと巡る特別見学会, 講演会

住所・氏名・電話番号・区分をFAX、回で県文化財課 054(221)2554 054(250)2784

防災 ふじっぴーの防災講座

災害時にこそ 情報収集 停電に備えモバイルバッテリーも準備しましょう

平成30年の台風24号では県内で約70万戸におよぶ大規模な停電が発生しました。食料・飲料水・携帯トイレ・懐中電灯・ラジオ・予備の電池に加え、停電の際も情報収集ができるよう、携帯電話やスマートフォン用のモバイルバッテリーも準備しましょう。

総合防災アプリ「静岡県防災」で的確な情報収集

新機能「防災モニター機能」を搭載
避難所の開設状況 地域の状況 など見える化

静岡県危機情報課 054(221)2644 054(221)3252

9月1日は防災の日。我が家も備蓄品に感染症対策として、マスク、消毒液、体温計を入れました。使わなくても済むように願っています。

沼津市 内藤さん
首都圏に若者が流出している今、農林環境専門職大学院・短期大学に加え、工科短期大学校の開校はとて心強いです。県内で学び働いていただき、若者が増えて活気ある静岡になってほしいです。静岡市清水区 山口さん

県民のこえ

県民の皆さんから寄せられたご意見に回答しています。その一例をご紹介します。

ご意見 宿泊施設をHPで予約する際、客室の喫煙可否が明示されていなかった。
回答 多くの方が利用する施設に対し、喫煙目的室などを設置した場合は宣伝時にその旨を明示する義務を健康増進法は定めていますが、宿泊施設の客室は対象ではありません。一方、静岡県受動喫煙防止条例は、事業者の責務として「望まない受動喫煙を生じさせることのない環境整備への取組」を規定しており、客室販売時に喫煙可否を明示することへの協力について、関係団体に周知するよう依頼しました。
その他の事例は、県庁でご覧いただけます。

困ったな...どこへ相談したらいいんだろう?

あなたの困りごとに応じた専門の相談窓口をご案内します
相談窓口案内 054(221)2292(ふじのくに) 平日8時30分~18時

県政へのご意見をお待ちしています

県民のこえ担当へ 広聴広報課県民のこえ班(広聴担当窓口)へ
県庁の全課(室)、県のすべての出先機関には、それぞれの県民のこえ担当者がおりますので、お気軽にどうぞ
〒420-8601 県広聴広報課県民のこえ班
054(221)2235 054(254)4032
koe@pref.shizuoka.lg.jp

情報ひろば

県ホームページの「情報ひろば」コーナーでも
催しなどの情報を公開しています。
(紙面に掲載のない情報もあります)

日時 会場 対象者 定員 受付 費用 配布
申し込み 問い合わせ Eメール ホームページ
託児あり 手話通訳あり 要約筆記あり 車いす対応

新型コロナウイルス感染症の影響により変更の可能性があります。最新情報は各回、問い合わせ先に確認をお願いします。



試験

防衛省自衛官候補生採用試験

試験日/11/14(土)
会場 板妻駐屯地(御殿場市)、静浜基地(焼津市)
採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の方
10/26(月)~11/6(金)
住所・氏名・電話番号・生年月日を電話で(電話申込後に志願票を提出)
自衛隊静岡地方協力本部 募集課
054(261)3151
054(261)3153



講座・講演会

里親月間記念講演会

「同性カップルの弁護士夫婦からカラフルな家族のカチ 里親、LGBT、そして人権」を演題に里親経験者による講演を開催
10/17(土) 13時~15時30分
①県総合社会福祉会館シズウエル(静岡市葵区)
②ライブ配信
インターネットが閲覧できるパソコンなどをお持ちの方(申し込み後アクセス先などを連絡します)
100人(先着)
10/16(金)
氏名・電話番号・参加人数・参加形式(①、②)を電話、FAXで
県里親連合会事務局(県社会福祉協議会内)
054(254)5231 054(251)7508
県子ども家庭課
054(221)2922 054(221)3521

あざれあメッセ2020

男女共同参画についてのイベント
岸壁幼魚採集家の鈴木香里氏による講演の録画映像上映と、男女共同参画に取り組む団体の動画・パネルによる活動紹介
10/24(土) 10時~15時
あざれあ(静岡市駿河区)
150人(先着)
氏名・電話番号を電話、FAX、Eで
あざれあ交流会議
054(250)8147 054(251)5085
azareamesse@gmail.com

健康寿命をのばそう!シンポジウム

令和3年4月に開学を予定している静岡社会健康医学大学院大学の紹介と健康寿命の延伸に向けた研究に関する講演
10/29(木) 14時~15時30分
会場 ホテルアソシア静岡(静岡市葵区)
100人(先着)
住所・氏名・電話番号・参加人数・メールアドレス・勤務先(部署)を電話、FAX、E、ふじのくに電子申請サービスで
県健康福祉政策課
054(221)3351 054(221)3264
E: syaikaikenkou@pref.shizuoka.lg.jp

在宅ケア普及啓発フォーラム

落語家立川談志氏を父に持つ松岡弓子氏を講師に、自分らしい最期を迎えるためのヒントを考える講演会
10/31(土) 14時~15時30分
会場 浜松市地域情報センター(浜松市中区)
80人(先着)
10/30(金)
住所・氏名・電話番号を電話、FAXで
県訪問看護ステーション協議会
054(297)3311 054(297)3312

JICA海外協力隊帰国報告会

帰国したJICA海外協力隊員による、開発途上国での活動や生活の様子などのオンライン報告会
10/31(土) 19時~20時30分
インターネット・電子メール・Zoom(ソフトウェア)が使用できるパソコンなどをお持ちの方
住所・氏名、メールアドレスなどを県域域外交課のZoom申込フォームで
JICA 静岡県デスク
080(4806)9594 054(202)0932
E: jicadpd-desk-shizuokaken@jica.go.jp

出張コミュニティカレッジ

さまざまな分野における地域づくり活動の実践を学ぶ講座

開催日	会場
① 11/7(土)、14(土)	袋井南コミュニティセンター(袋井市)
② 11/28(土)、12/5(土)	裾野市生涯学習センター

各日9時30分~16時(講座は2日間)
各会場30人(先着)
10/30(金) ②~11/20(金)
住所・氏名・年齢・電話番号・性別を電話、FAX、Eで
県コミュニティづくり推進協議会
054(251)3585
054(250)8681
E: sizucum0829@po.across.or.jp

ふじのくに さくや姫サミット2020

管理職や、管理職を目指す女性などを対象にサンリオピューロランド館長の小巻亜矢氏の講演会と3つの分科会をオンラインで開催
※詳細はふじのくに女性活躍応援協議会をご覧ください
11/9(火) 13時~17時
講演会:300人(先着)、3つの分科会:64人(先着)
11/4(水)
氏名・電話番号・メールアドレス・勤務先・役職・希望する分科会をふじのくに電子申請サービスで
(株)東海道シグマ
0120(034)036 054(252)3001

骨髄ドナー登録説明員の養成研修会

骨髄ドナー登録会で説明や登録手続きなどの業務に従事する説明員を養成
11/11(水) 13時30分~17時
県総合社会福祉会館シズウエル(静岡市葵区)
30人(選考)
10/30(金)
住所・氏名・年齢・職業・電話番号を電話、FAX、Eで
県疾病対策課
054(221)3773 054(251)7188
E: shippei@pref.shizuoka.lg.jp

消費者お金のセミナー in 沼津

静岡県金融広報アドバイザーによる、2022年4月からの成年年齢引き下げに対応する契約などお金の知識を学ぶセミナー
11/17(火)、26(木)
各日18時~19時30分
プラサ ヴェルデ(沼津市)
各日30人(先着)
11/9(月) 消印有効
住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望日をハガキ、FAX、Eで(「県民だよりを見て」と明記)
〒420-8720 静岡県金融広報委員会(日本銀行静岡支店内)
054(273)4112
054(275)0001
E: shizuoka@shiruporuto-net.jp

犯罪被害者等支援講演会 in しずおか2020

犯罪に遭われた方などへの理解を深め、支援につなげるための講演会
11/27(金) 13時~16時
① 札の辻クロスホール(静岡市葵区)
② 録画映像配信(後日インターネットで配信)

インターネットが閲覧できるパソコンなどをお持ちの方(申し込み後アクセスURLを連絡します)
80人(先着)
11/20(金)
静岡犯罪被害者支援センター
住所・氏名・電話番号・参加方法(①、②)を電話または、申込書をFAXで
静岡犯罪被害者支援センター事務局
054(651)1021
054(651)1013

浜松いのちの電話 相談員養成講座

自殺予防「いのちの電話」の電話相談活動に参加する方を養成
令和3年4月~令和4年9月(全37回)
浜松市内
20歳以上の方
30人(選考)
12/31(木) 消印有効
受講料3万円、宿泊研修費1万円程度
浜松いのちの電話
住所・氏名・年齢・電話番号・申込書・作文(A4横書き、1000~2000字)を郵送で
〒430-8691 浜松郵便局 私書箱第125号
浜松いのちの電話 相談員募集係
053(471)9715
053(543)9020



催し・相談会

令和2年度 秋の森づくりに県民大作戦

県内各地で森や自然と触れ合えるさまざまなイベントを開催
※イベントの詳細は県庁をご覧ください
12/15(火)
県環境境ふれあい課
054(221)2664
054(221)3278

ひとりでも参加できる県庁見学

個人や小グループを対象に県議会本会議場や危機管理センターなどを見学
10/14(火) 13時30分~14時40分
15(木) 10時~11時10分
県庁(静岡市葵区)
小学4年生以上(小学生は保護者同伴)
各日20人(先着)
10/9(金)
住所・氏名・電話番号・託児希望の有無を電話、FAXで
県広聴広報課(県庁案内)
054(221)2455
054(221)2419

ふじのくに 生物多様性地域戦略 シンポジウム

富士山における生物多様性のめくみを紹介するシンポジウム

11/14(土) 13時30分~16時15分
会場 もくせい会館(静岡市葵区)
100人(先着)
11/12(木)
住所・氏名・電話番号・メールアドレスをFAX、Eで
県自然保護課
054(221)2719 054(221)3278
E: shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp

明るい選挙啓発標語

明るくきれいな選挙の実現を呼びかける作品を募集。25文字以内で自作・未発表に限りです。

県内在住の方
11/20(金) 消印有効
住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・学生は学校名と学年・作品(読み仮名)をハガキ、FAX、Eで
〒420-8601 県選挙管理委員会
054(221)2058
054(221)2776
E: senkan@pref.shizuoka.lg.jp

小中高生向け 講座 ツアー

① 親子で建設産業について学ぶ体験型講座
② 学生などを対象に、インフラに関連した施設や情報通信技術を活用した施工現場などを見学するツアー

区分	日時	定員(抽選)	受付
① 小学生向け実学講座	11/14(土) 9時~16時30分	20組	~10/25(日)
② 学生インフラツアー	11/28(土) 9時20分~15時30分	40人	~11/15(日)

① 富士教育訓練センター(富士宮市)(三島駅が静岡駅に集合・解散)
② 太田川ダム(森町)など(掛川駅集合・解散)
県内在住の①小学生とその保護者(各1人)
②中学生~高校生、教員
住所・氏名・年齢・電話番号・性別(②は学校名も)をFAX、E、ふじのくに電子申請サービスで
県建設業課
054(221)3057 054(221)3562
E: kensetsugyou@pref.shizuoka.lg.jp

建設業のひろば 検索 申し込みはこちら

